

こ と の は

一般社団法人 沖縄県言語聴覚士会 広報誌(令和7年4-7月号)



目 次

- 理事会議事録(4月).....2ページ
- 理事会議事録(5月).....4ページ
- 理事会議事録(6月).....6ページ
- 理事会議事録(7月).....8ページ
- 第12回 県民健康フェア.....10ページ
- 県士会より会員の皆様へ.....12ページ

理 事 会 議 事 録

沖縄県言語聴覚士会 理事会議事録（4月）

日時：令和7年4月10日（木）

出席者：久志、玉城（亮）、大濱、崎原（盛）、崎原（寿）

立和名、大城、當山、宮城、久高、中野、長嶺

記録：宮城

1. 会長挨拶

2. 【報告事項】

1. 学術局

4月1日開催の学術ミーティングの報告について。

基礎講座、専門講座、症例検討会、新人研修の4つを中心に運営を行う。

基礎講座の講師について、平良さんへ正式に依頼することが承認された。

2. 社会局

・こののは作成について(1月～3月)

・なごみ会の県民健康フェア実行委員会より、県民結構フェアについての報告。開催は8月17日(日)コンベンションセンターに決定した。

3. 事務局

・総会の日程協議について

開催は6月21日(土)に決定

4. 養成校連携局

議題参照

5 各種委員会

◎地推会

・各地域の活動報告について。

・次年度以降に、地域リハ、介護予防事業、地域ケア会議等について、高校生に認知してもらうための広報活動などを行っていききたい。

◎失語症者向け意思疎通支援事業委員会

・令和6年度実績報告と収支報告書の提出について

・令和7年度の事業計画書の提出について

・委員会の会議報告について(年度計画)

◎財務局

・令和6年度の財務処理について

◎その他

- ・各事務文書報告について(宮城)
がんリハ研究会への協力依頼、法人税納付書、その他文書につて報告があった。
- ・沖リ専協からの報告について
理事会の参加報告について、予算の調整、総会日程(6月18日(水) 19時～)に関する報告があった。

3. 【議題】

養成校連携局

- ・令和7年年度実習指導者講習会の第1回開催(オンライン)について日程は9月～10月を予定する報告があった。
- ・昨年度に引き続き、令和7年度の新人研修会の開催について承認された。

事務局

- ・歯科SUN会議実行委員会の委員推薦について

失語症者向け意思疎通支援事業委員会

- ・意思疎通支援事業の名称変更について

会員数：302名 [2025/3月現在] (新規：0名、変更：0名、退会：1名、休会0名)

次回の理事会 日時：令和7年5月8日(木) 19:00～場所：on-line

以上

沖縄県言語聴覚士会 理事会議事録 (5月)

日時 : 令和7年5月8日(木)

出席者 : 久志、玉城(亮)、崎原(盛)、崎原(寿)

立和名、當山、宮城、伊禮、久高、中野、長嶺

記録 : 宮城

1. 会長挨拶

2. 【報告事項】

1. 学術局

学術局会議が未開催のため次月報告。

2. 社会局

特に無し

3. 事務局

総会開催に向けた準備について報告があった。

4. 養成校連携局

議案項目参照。

5. 各種委員会

◎地推会

- ・担当者不在のため次月報告。

◎失語症者向け意思疎通支援事業委員会

- ・県の事業担当者との面談について報告があった(久志会長他2名)。
- ・令和7年度予算の概算について報告があった。

◎その他

- ・各種文書報告(宮城)

日本言語聴覚士連盟より連盟立ち上げの挨拶文、リハビリテーションを考える議員連盟からの依頼文書、その他文書について報告があった。

- ・沖り専協からの報告

研修局より6月30日(月)開催予定の研修(行政が求める専門職とは)について報告があった。

3. 【議題】

- ・実習指導者講習会について

実習指導者講習会に関する公文書内容について承認があった。

- ・選挙管理委員会発足と進捗状況について

- ・総会資料の進捗状況および役割分担について

総会資料の確認、議長、司会進行の決定について来月理事会にて確定する。

- ・メールでの出張出前講座について

伊禮理事にて担当することが承認された。

会員数：302名 [2025/4月現在] (新規：0名、変更：0名、退会：1名、休会0名)

次回の理事会 日時： 2025年 6月 12日(木) 19:00～場所：on-line

以上

沖縄県言語聴覚士会 理事会議事録 (6月)

日時 : 令和7年6月12日(木)
出席者: 久志、玉城(亮)、大濱、崎原(盛)、崎原(寿)
立和名、大城、當山、宮城、伊禮、久高、中野、

1. 会長挨拶

2. 【報告事項】

1. 学術局

基礎講座、専門講座に開催に関する事について報告があった。

2. 社会局

県民健康フェアに関する調整等に関して報告があった。

3. 事務局

・総会の書面評決状提出数について現在の書面評決数の報告があった。

4. 養成校連携局

・新人プログラムの案内について

開催内容及び会費の金額・徴収について承認された。

5 各種委員会

◎地推会

・定期会議の報告について(各地域の活動報告、会議参加者の確認)

◎失語症者向け意思疎通支援事業委員会

・県との事業契約完了について、サロン開催と啓発講演会の開催について報告があった。

◎その他

・各種文書報告(宮城)

福岡県言語聴覚士会設立25周年記念式典及び祝賀会の案内について報告があった。

・沖リ専協からの報告

八重山圏域の担当者変更、研修の案内、総会の開催(6月18日(水))について報告があった。

- ・財務局より令和6年度の決算報告について報告があった。

3. 【議題】

- ・総会の役割分担について（事務局）

1. 司会(崎原理事)
2. 議長副案(検討)
3. 懇親会について(大瀨副会長にて調整)

- ・出張出前講座の新規依頼について、伊禮理事にて担当することが承認された。

会員数：309名 [2025/5 現在]（新規：0名、変更：0名、退会：0名、休会0名）

次回の理事会 日時： 2025年 7月 10日（木）19：00～場所：on-line

以上

沖縄県言語聴覚士会 理事会議事録（7月）

日時：令和7年7月18日（金）

出席者：久志、玉城（亮）、大濱、崎原（寿）、立和名、大城、當山、宮城、伊禮、久高、皆木、新城

記録：宮城

1. 会長挨拶

2. 【報告事項】

1. 学術局

7月の定期ミーティングの開催報告。8月24日(日)に開催予定の基礎講座について参加者を募っている。開催場所は大浜第一病院を予定している。専門講座については順次準備を進めていく。

2. 社会局

7月29日(火)に県民健康フェア実行委員会が予定されている。広報については県内各紙での論壇を予定している。また、昨年に引き続き学院には学生のボランティアの協力依頼があり、役割としては来場者のカウントと聴覚検査の検査者。

3. 事務局

- ・各種文書・メールへの問い合わせについて
- ・新規入会者の承認について

4. 養成校連携局

- ・新プロの実施報告
- ・実習指導者講習会の申し込み状況

5. 各種委員会

◎地推会

定期ミーティングの開催報告。昨年度に引き続き導入研修など準備行っていく。

◎失語症者向け意思疎通支援事業

- ・「失語症つながる支援委員会」へ名称変更
- ・7月5日から支援者養成講座スタート
- ・7月27日に失語症サロン開催
- ・令和8年度予算検討開始
- ・支援者派遣の実績と予定について

失語症友の会（沖縄リハビリテーションセンター病院）へ5月、6月に1名ずつ派遣、7月に2名派遣予定。7/27 失語症サロンへ4名派遣予定

その他

- ・事務文書報告(宮城)

- ・ 沖り専協からの報告

3. 【議題】

- ・ 県外外部講師による研修会開催の計画について(養成校連携局)
学術局及び財務部との調整が必要とのことで継続審議していく。

- ・ 公式 LINE アカウントの共有について(事務局)

- ・ 新規 HP の運用方法について (事務局)

新城理事より HP 改変について進捗状況の報告。現在 3 割程度で HP の内容を少しずつ移行している。新規のページ等も検討していく。

- ・ 自動車運転再開支援についてメール問い合わせ (事務局)

大浜第二病院の大江さん (ST) より、自動車運転再開支援の取組について当会へ問い合わせがあった。作業療法士会の取組状況に関する資料の提出もあり、当該支援の重要性に鑑み、次回の理事会にて当人を招いて今回の問い合わせの趣旨を改めて提言してもらうよう調整することとなる。

- ・ 新規入会者への対応について (事務局)

会員数：313 名 [2025/6 月現在] (新規：12 名、変更：1 名、退会：1 名、休会 0 名)

次回の理事会 日時： 令和 7 年 8 月 14 日 (木) 19：00～場所：on-line

以上

第 12 回 県民健康フェア

令和 7 年 8 月 17 日 (日)

沖縄コンベンションセンター展示棟

第 12 回県民健康フェアを開催しました。県理学療法士会・県作業療法士会と合同ブースにて言語聴覚士に関する紹介や疾患のパネル展示、聴検体験コーナー、トロミ水試食、嚥下食試食、相談対応を行いました。

相談では成人 3 件ありました。 合計 3 件

参加者：金城一紗、真喜屋佳恵、末吉雄大、城間啓多、久志紫乃、上間奏美、宮城真琴、新城良太、長嶺知里、崎原寿乃 学生 5 名

相談内容

*相談に関しては嚥下食試食の際などに立ったまま 5 分程度の相談のみ。

40 歳台 女性	<p>相談：親の介護をしている。どういう食品があるか？どこで買えるか？</p> <p>⇒嚥下食試食を行いながら、どういう嚥下食か、どこで買えるかなどお伝えする。</p>
70 歳台 女性	<p>相談：唾液が出ない病気（シェーグレン症候群？）の診断を受けていて、今エンシュアを 3 本/日飲むように言われている。ご飯も食べれない。これ（アイソカルゼリー）は今飲んでいる物より良いもの？ゼリーの方が良いの？</p> <p>⇒エンシュアと同じような物と説明。エンシュアの方が安価で継続しやすいと伝える。ご飯系の物は薬局で買えることを伝える。試食も行う。</p>
30 歳台 女性	<p>相談：親の食事についての相談。どこで買えるのか、値段など。調整食導入の基準は？</p> <p>⇒試食したユニバーサルフードやアイソカルは 180～200 円ほど、ドラッグストアの介護コーナーに売っている事を伝える。水分でムセる事が多いのであればトロミ剤の使用や食事時のムセや噛むことが難しいのであれば柔らかい食材を使うなどのアドバイスを行った。</p>



《良かった事》

- 学院から聴力検査器を借りることが出来た。また布バックの配布（学院の）も出来た。
- PT、OTと協力し、ブース展開ができた。
- 学院の生徒さんも参加もあった。（5名）
- パンフレット展示・配布、トロミ水試飲、嚥下食試食を行った。
- 体験ブース（嚥下食試食、トロミ水試飲、聴力検査）を行った。
- 栄養補助食品の数を少なめにし、食事系を多くした。大人の方の試食が多くあり「意外においしい

《反省点》

- 昨年度までとは違う配置に変更したため、ブースの広さが少し狭い印象あり。来年度はPT,OTとも相談し、ブースの広さなど検討する。またブースの配置なども工夫が必要だった。
- 物価高騰の影響もあり、試食用品の数は去年よりも少なめだった。来年は業者への試供品提供をお願いする。
- トロミ水試飲では後半はジュースが足りなくなった。来年度はジュース系を多めにする。
- 値段などを聞く方が多くいたため、パンフレットなどの展示も検討する。
- こどもに興味を持ってもらえるような展示を検討する。



《次年度のフェアで調整すること》

- ボランティアの数や社会局員を増やせるよう広報を検討する。
- 今年度同様、学生ボランティアもお願いする。
- 相談コーナーを使用しての相談は無くなっているので来年度は作らず、その他の展示や体験スペースにする。
- 嚥下食品など業者へ依頼する。
- 協会のパンフレットを持ち帰る人が多くいたため、来年度は協会パンフを多く印刷する。



令和7年8月20日

社会局 崎原寿乃

県士会より会員の皆様へ

事務局より

* 会費納入のお願い

年会費を当士会の下記の口座までお振込みください。

・正会員 5,000 円 《言語聴覚士有資格者》

・準会員 1,000 円 《言語聴覚障害・発達障害領域に関わる関連職種の方、学生》

【振り込み先】

●琉球銀行

与那原支店601 普通 口座番号:578596 加入者名:沖縄県言語聴覚士会

●沖縄銀行

与那原支店202 普通 口座番号:1599723 加入者名:沖縄県言語聴覚士会

【お問い合わせ】

一般社団法人 沖縄県言語聴覚士会

事務局 〒901 - 2424

沖縄県中城村南上原 365 - 13 Kid's デイ あうる内

Fax:098 - 901-4557

社会局より

* 社会局部員募集中です！！！！

主に会報誌「ことのは」の発刊作業、ST フェアの開催などです。

興味のある方は下記アドレスまで連絡ください。

社会局 E-mail:shakaikyoku@ml.stokinaw.org

発行団体名:一般社団法人 沖縄県言語聴覚士会 社会局

編集人:社会局委員

県士会メールアドレス:jimu@st-okinawa.org

県士会ホームページアドレス:http://st-okinawa.org/